

令和元年10月31日会議概要

第1 日時

令和元年10月31日（木）午前9時から午後0時10分までの間

第2 出席委員

渡部委員長、平林委員、長谷委員、森委員、森田委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長

午前10時から午前10時46分までの間

1 報告事項

(1) 監察事案について

警務部長から、先日、警察署長2人が処分されるなど課題となっているパワハラについて、今後、緊急の巡回教養を実施するなど、再発防止対策を行っていく旨の報告が行われた。また、10月29日に、児童ポルノの製造で亀岡警察署員が広島県警に逮捕された件について、広島県警の捜査結果を待って適切に対応する旨の報告があった。

(2) 令和元年秋の組織体制整備の概要について

警務部長から、令和元年秋の組織体制整備の概要について報告があった。

(3) 京都市児童相談所との合同による児童虐待対応訓練の実施について

生活安全部長から、京都市児童相談所と警察の担当者同士の相互理解を深め、急増する児童虐待事案への迅速かつ的確な対応を徹底する目的で、11月7日、警察学校において京都市児童相談所との合同による児童虐待対応訓練を実施することについて報告があった。

森田委員から「児童相談所の立入りの際、警察官が横にいることが大切だと思います。」との発言があった。

また、渡部委員長から「この訓練を通じて相互理解を深め、京都からは、命に関わる重大事案が絶対に発生しないようにしてください。」との発言があった。

(4) 鞍馬の火祭及び時代祭りに伴う雑踏警備の実施結果について

地域部長から、10月22日に斎行された鞍馬の火祭り及び10月26日に斎行された時代祭りの雑踏警備実施結果について報告があった。

渡部委員長から「雑踏警備に従事された方は、大変ご苦労様でした。」との発言があった。

(5) 令和元年「みんなの力で暴力・違法銃器追放」京都府民大会の開催について

刑事部長から、分裂した六代目山口組や会津小鉄会の動向が予断を許さない中、暴力団排除の気運を高める目的で、11月7日、京都テルサにおいて、京都府暴力追放運動推進センター等の主催による、令和元年「みんなの力で暴力・違法銃器追放」京都府民大会が開催されることについて報告があった。

(6) 令和元年年末の交通事故防止府民運動の実施について

交通部長から、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図る目的で、12月1日から12月20日までの間、「夕暮れ時における歩行者の交通事故防止、二輪車の交通事故防止、飲酒運転の根絶」を活動重点とする、令和元年年末の交通事故防止府民運動が実施され

ることについて報告があった。

2 警察本部長報告

警察本部長から、

- パワハラの問題については、発生要因を踏まえ、指導の手法、叱り方について50歳以上の職員を中心に階級ごとに、きめ細やかな指導教養を徹底していく。
- 児童相談所と連携強化を深化させ、命に危険が及んでいる状態などの認識の共有を図るなどしていく。

旨の報告があった。

第2 個別会議等

午前9時から午前9時50分までの間

午前11時9分から午後0時10分までの間

1 審議事項

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、13件の行政処分を決定した。

2 報告事項

(1) 監察案件

首席監察官から、監察事案について報告があった。

(2) 警視庁に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備第二課担当補佐から、警察法第60条1項の規定により、天皇陛下御即位に伴う「祝賀御列の儀」における警備の万全を期すため、東京都公安委員会から京都府公安委員会になされた援助の要求に対する京都府警察職員の派遣について報告があった。

(3) 「府警あんぜん広場」12号(案)について

広報応接課次席から、府警あんぜん広場12月号に、年末の特別警戒活動、飲酒運転の取締、110番通報等について掲載する旨の報告があった。

(4) 平成6年京都府公安委員会告示第62号の一部改正について

運転免許試験課調査官から、一般財団法人京都府交通安全協会に委託する免許関係事務を処理する場所に、京都府京丹後警察署久美浜交番を追加することについて報告があった。

(5) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長補佐から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。